

2022年4月25日現在

## 2022年 物理教育研究会 apej 夏期大会 概要

以下、4月末時点の予定に基づき、概要をお知らせします。確定情報、詳細等は、物理教育研究会 apej ホームページ <https://www.apej.org/index.html> にて、順次お知らせします。

テーマ： 「今、改めて授業における「実験」の意義を考える」

この2年間ほどのコロナ禍において、リモート授業も余儀なくされながら、会員諸氏が最も苦勞し、工夫を凝らしたのが、授業への「実験」の導入ではないかと思えます。当たり前を生徒実験ができなかった状況だからこそ、「授業における実験」の意義が確認され、多くの工夫・実践が生み出されたのではないかと考えられます。

また、「授業中に扱った実験をどう定期試験で問うているか」「レポート課題による評価をどのように成績に取り入れているか」もポイントになると思われます。「科学をどう教えるか」でも「テスト」は重要なファクターであることが示されていますので、「実験の評価」「実験による評価」も重要な視点になるのではないのでしょうか。

日 程： 2022年8月8日（月）午後、9日（火）終日

→ 初日は13:00開会（12:30受付）、二日目は16:00閉会を見込んでいます。

（参考）8月11日（木）、12日（金）が日本物理教育学会研究大会（於：長崎大学）、8月10日（水）は日本物理教育学会評議員会です。

プログラム（予定イメージ）：

初日： 開会／参加者発表／企画講演／グループ討論／総合討論／（できれば）懇親会  
二日目： 参加者発表／特別講演／（昼休み）／参加者発表／現地企画／閉会

online上の「ポスター発表」も検討中です。また、社会情勢に鑑みつつ、可能であれば、初日夕刻後の現地での懇親会を検討したいと考えています。

「企画講演」として、「実験授業に関する実践的検討の紹介」「online及びハイブリッド環境下での生徒・学生実験の実践」「実験評価に関する実践例とその背景」などを、それぞれ、今和泉卓也氏（筑波大学附属駒場中学高校）、匠正治氏（福岡大学）、西村墨太氏（東京学芸大学附属高校）からご報告頂くことを予定しています。これら話題も踏まえて、参加者のグループ討論そして全体討論を行うことで、大会テーマでもある「授業における「実験」の意義」について考えたいと思います。

「特別講演」としては、福岡大学の若手研究者である大前宣昭氏より「量子時計」に関する研究・実験について、お話し頂くことを予定しています。

「現地企画」については、地元福岡及び九州エリアでの「科学広場」や「理科教室」などの展開について、実践例を含めた紹介をして頂こうと考えているところです。

会 場： 福岡大学理学部 + online（zoom）併用

→ 今回の大会は、会場の無償提供を含め、福岡大学理学部の全面的なご協力の下での開催となります。

福岡大学 <https://www.fukuoka-u.ac.jp/>

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目 19-1 /最寄駅：地下鉄七隈線「福大前」  
アクセス：「福岡空港」又は「博多」駅より 地下鉄空港線 利用、「天神」駅から 天神地下街を徒歩約8分 で「天神南」駅へ乗り換え、地下鉄七隈線 利用  
\* 七隈線「天神南-博多」間延伸(直結) 工事中(2022年度完成予定/8月に間に合わず、残念...)

会場無償提供の都合で、大学のネットワークのゲスト ID 発行、接続はできない予定です。会場への参加者が個人 PC の online 接続を希望する場合は、各自持参の wifi ルーターやスマートフォンのテザリング機能等の利用をお願いする予定です。

新型コロナウイルス感染状況等により、会場開催が困難な場合には、online のみの開催に変更する可能性もあります。

申 込： 事前参加登録(チケット購入)制

参加登録の方法、期間については、準備が整い次第、物理教育研究会 apej ホームページ <https://www.apej.org/index.html> にてお知らせします。6月下旬から7月上旬には、申込受付を開始したいと考えています。現地参加か、online 参加か、また、発表予定の有無に関わらず、必ず、期限までの事前参加登録をお願いします。

apej (物理教育研究会) 非会員の参加を歓迎しますが、参加者発表は、会員のみとさせていただきます。(グループ討論や全体討論には、非会員の参加者にもご参加頂きます。) なお、入会申込中の場合は、会員に準じて、参加者発表も可能です。

この機会に、是非、現地福岡、九州、並びに全国の多くの皆さんに、apej にご参加頂けることを願っております。apej (物理教育研究会) の活動や入会方法などについては、ホームページをご覧ください。また、過去の研究会機関紙「物理教育通信」の掲載記事は、J-STAGE でご覧になれます(「物理教育通信 J-STAGE」で検索可)。

参加費： 2,000 円 (予定)

→ 会場参加と online 参加の別、一日参加と二日間参加の別は、設定しません。学生の参加費軽減については、検討中です。

実行委員会 <2022年4月現在>： 林壮一(実行委員長/福岡大学)、井上賢(副委員長/駒場東邦中学高校)、柴崎幸貴(事務局長/西南学院中学高校)、長舩圭宏(庶務会計/駒場東邦中学高校)、松岡雅忠 (online 担当/福岡大学)、市原光太郎 (online 担当/駒場東邦中学高校)、西村壘太 (online 担当/学芸大学附属高校)、落合道夫(福岡女学院中学高校)、平松康信(福岡大学)、増子寛(元麻布中学高校)

→ 実行委員、絶賛募集中です。(当日は、現地、online いずれの参加でも歓迎します。)

以上